



2023年11月
たかがみねこども園
北区鷹峯土天井町53
TEL: 491-3300

11月の予定

☆身長・体重をはかろう&新園庭であそぼう♪

(11/9・木)

AM10:00~11:30

場所：友遊館

身長・体重をはかってから、新園庭でのびのび遊びましょう！
乳児用の計測器もあります。



☆絵本の読み聞かせ&新園庭であそぼう♪

(11/21・火)

AM10:00~11:30

場所：友遊館

絵本アドバイザーの方が絵本を読んでくださります。同じ絵本でも読み方やちょっとした工夫で違ったお話に聞こえます。お子さまと一緒に楽しい読み聞かせを聞いてみませんか？アドバイザーのお話や質問コーナーを設けます。

- ※ 『絵本の読み聞かせ』は、10:00~10:30です。その後、新園庭で遊びます。
- ※ 参加される方は、事前予約をお願いします。



《来園の際のお願い》

園へお越しの際には、

- 事前に検温をしてください（保護者・お子さま）
- 発熱（37.5度以上）や風邪の症状（咳・鼻水・下痢など）がある場合は、利用をご遠慮ください。
- お茶など各自でお持ちください。

ご理解ご協力をよろしくお願いたします。

～おすすめ絵本～

『おいもさんがね』

作・絵：とよた かずひこ

発行社：童心社

おいもさんたちが、地面から顔を出しました。つるを力いっぱいひっぱったら…「すっぽーん！」ごろごろ坂を転がって、水に落ちてしまいました。「ひゃ～つめたい！」そこへやってきたのは…？



コミュニケーション力を育てるには？

生まれてきた赤ちゃんが最初にコミュニケーションを学ぶのは親です。親が豊かに言葉をかけ、歌いかけ、遊んであげると、赤ちゃんは人と関わることは嬉しい、楽しいという経験を積むことができます。この楽しい経験がコミュニケーション力の土台になります。赤ちゃんが声を発した時、何かをほしがるとしぐさをした時、敏感に反応してあげてください。赤ちゃんが出す「人と関わりたいサインを見逃さないこと」が大切です。赤ちゃんが両手を上に伸ばしたら「起きたいのね」と赤ちゃんの言葉を親が代弁しながら、抱きかかえてあげましょう。「アーアー」と赤ちゃんが訴えている時は「お腹がへったのかな？」「おしっこが出たのかな？」と声をかけてあげてください。言葉、表情、動作を使ったコミュニケーションを多くすると、赤ちゃんの人と関わる力を大きく育てることができます。母親との関わりに快感や楽しさが多いほど、子どもは他者との関わりを積極的に求めるようになります。

●コミュニケーションのとれるあそび歌

『ちょちちょち あわわ』『ぐーちょきばーで 何つくろう』『あがりめ さがりめ』

●2歳からは「ごっこ遊び」にたっぷり付き合きましょう

子どもが2～3歳になって言葉を通してコミュニケーションがとれるようになったら、親子の遊びをレベルアップさせていきましょう。子どものコミュニケーション力を育てる効果的な遊びが「ごっこ遊び」です。おままごとやヒーローごっこなど、子どもが大好きな「ごっこ遊び」は相手の立場になって考えたりすることで、人と関わる基本スキルを伸ばしてくれます。園でも女の子の場合は、赤ちゃんの人形やぬいぐるみを使って遊ぶお母さんごっこ、お母さんのマネをして料理をつくる料理屋さんごっこ、その他にも保育園ごっこやお店屋さんごっこなどが大好きです。男の子の場合は、ヒーローや警察官になりきって遊ぶのが大好きです。たとえばお店屋さんごっこをする場合は、「いらっしやいませー」「はい、何にしますか？」「〇〇ください」のような会話のキャッチボールを意識してみてください。また、「秋のお野菜ありますか？」「これはおいくらですか？」というように、思考をちょっと刺激する質問をしてみると、子どものコミュニケーション力を伸ばすことはもちろん、言語力、思考力も発達させることができます。